

## 第36回地方公務員共済資金運用委員会議事要旨

1. 日 時：令和5年3月28日（火） 13：10～14：00
2. 場 所：地方公務員共済組合連合会 特別会議室
3. 出席委員：
  - ・若杉座長 ・川北委員 ・喜多委員 ・佐藤委員
  - ・高山委員 ・竹原委員 ・徳島委員 ・野村委員 ・森本委員
4. 議 事
  - (1) 令和4年度第3四半期の各積立金の運用状況（地共済）
  - (2) 令和4年度第3四半期の各積立金のリスク管理の状況（地共済）
  - (3) 厚生年金保険給付積立金の基本ポートフォリオの検証について
  - (4) 経過的長期給付積立金の基本ポートフォリオの検証について

### 〈議事の概要〉

- ・事務局から上記議題について資料の説明が行われた。
- ・その後、意見交換及び質疑応答が行われた。

- (3) 厚生年金保険給付積立金の基本ポートフォリオの検証について
- (4) 経過的長期給付積立金の基本ポートフォリオの検証について

- 検証の形について、過去に推計した分布に対して、今の実績がどうなっているかという分析を加えると、検証という目的に沿った形となるのではないか。
- シミュレーション結果について、平均値よりも50パーセンタイル値、いわゆる中位値で表すほうが良いのではないか。
- 期待リターンの推計について、今回の国内債券の期待リターン前提が大きく改善し、シャープレシオが1に近づいているが、さすがにこの数字がずっと続くというのは違和感がある。

- シミュレーション結果について、国内債券 100%と基本ポートフォリオの結果を示しているが、国内債券 100%の場合は、25 年後も 50 年後も積立不足になる確率は 100%であるので、これと対比するのは、あまり効果的な感じがしない。間違いなく国内債券 100%よりはベターな確率であるというだけでは寂しい感じがする。

以上